

大阪府感染症発生動向調査週報（速報）

2023年 第35週（8月28日～9月3日）

今週のコメント

～咽頭結膜熱～ 咳エチケット、手洗いが重要

定点把握感染症

「咽頭結膜熱 警報レベルを超える」

第35週の小児科・眼科定点疾患の報告数の総計は1,957例であり、前週比14.9%増であった。定点あたり報告数の第1位は咽頭結膜熱で以下、感染性胃腸炎、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、流行性角結膜炎、ヘルパンギーナの順で、定点あたり報告数はそれぞれ3.22、2.77、2.16、0.69、0.50である。

咽頭結膜熱は前週比30%増の627例で、堺市4.58、南河内4.13、中河内3.95、泉州3.62、大阪市南部3.61であった。警報レベル開始基準値である3を超えた。

感染性胃腸炎は3%増の541例で、南河内4.88、中河内3.74、三島3.31である。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は30%増の421例で、南河内3.56、北河内3.36、堺市3.32であった。

流行性角結膜炎は5%減の36例で、南河内2.25、大阪市西部1.00、豊能・中河内・堺市が0.80である。

ヘルパンギーナは22%減の97例で、中河内1.16、大阪市北部0.86、北河内0.60であった。

インフルエンザは59%増の743例で、定点あたり報告数は2.44となり、流行開始の目安である1を超えている。大阪市西部5.13、北河内3.05、南河内2.88、大阪市東部2.62、豊能2.38である。

新型コロナウイルス感染症は16%増の4,361例で定点あたり報告数は14.35であった。堺市18.45、泉州17.59、南河内16.83、北河内15.80、大阪市南部13.74である。3週連続して、増加している。年齢別では、第1位は10-19歳で19%を占めている。60歳以上の割合は20%であった。

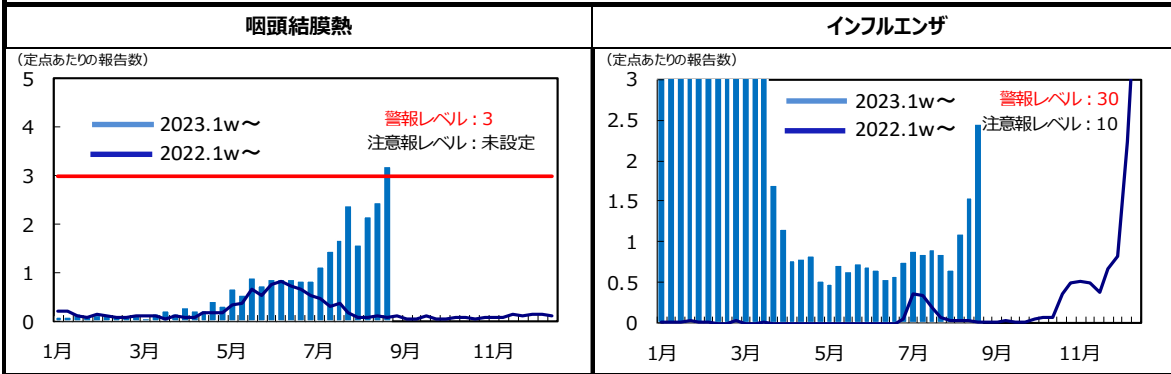


表 1. 大阪府小児科・眼科定点把握感染症の動向（2023年 第35週8月28日～9月3日）

第35週の順位	第34週の順位	感染症	2023年 第35週の 定点あたり 報告数	前週比 増減	2022年 第35週の 定点あたり 報告数	2023年第35週の 年齢別 患者発生数 最大割合値
1	2	咽頭結膜熱	3.22	30%増	0.07	4歳_16%
2	1	感染性胃腸炎	2.77	3%増	2.13	1歳_19%
3	3	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2.16	30%増	0.25	5歳_18%
4	4	流行性角結膜炎	0.69	5%減	0.25	20歳以上_64%
5	5	ヘルパンギーナ	0.50	22%減	0.47	1歳 2歳_26%
参考		インフルエンザ (インフルエンザ定点報告疾患)	2.44	59%増	0.01	20歳以上_26%
参考		新型コロナウイルス感染症 (COVID-19定点報告疾患)	14.35	16%増	-	10-19歳_19%

新型コロナウイルス感染症とインフルエンザは、定点種別が異なるため、参考として記載しています。

[新型コロナウイルス感染症の詳細はリンク先の『令和2年11月2日以降\(大阪府\)』の情報をご覧ください。](#)

[新型コロナウイルス感染症の詳細はリンク先の『新型コロナウイルス感染症\(大阪府感染症情報センター\)』の情報をご覧ください。](#)

突発性発疹については、(1)季節変動はないこと、(2)毎週の定点あたり報告数は一定していること、(3)年次による差異もほとんどないことから、本文には詳細に記載していません。

第35週のコメント

～梅毒～ 大阪府の梅毒累計報告数は昨年同時期より多く、全国でも2021年7,873例、2022年13,226例と増加している

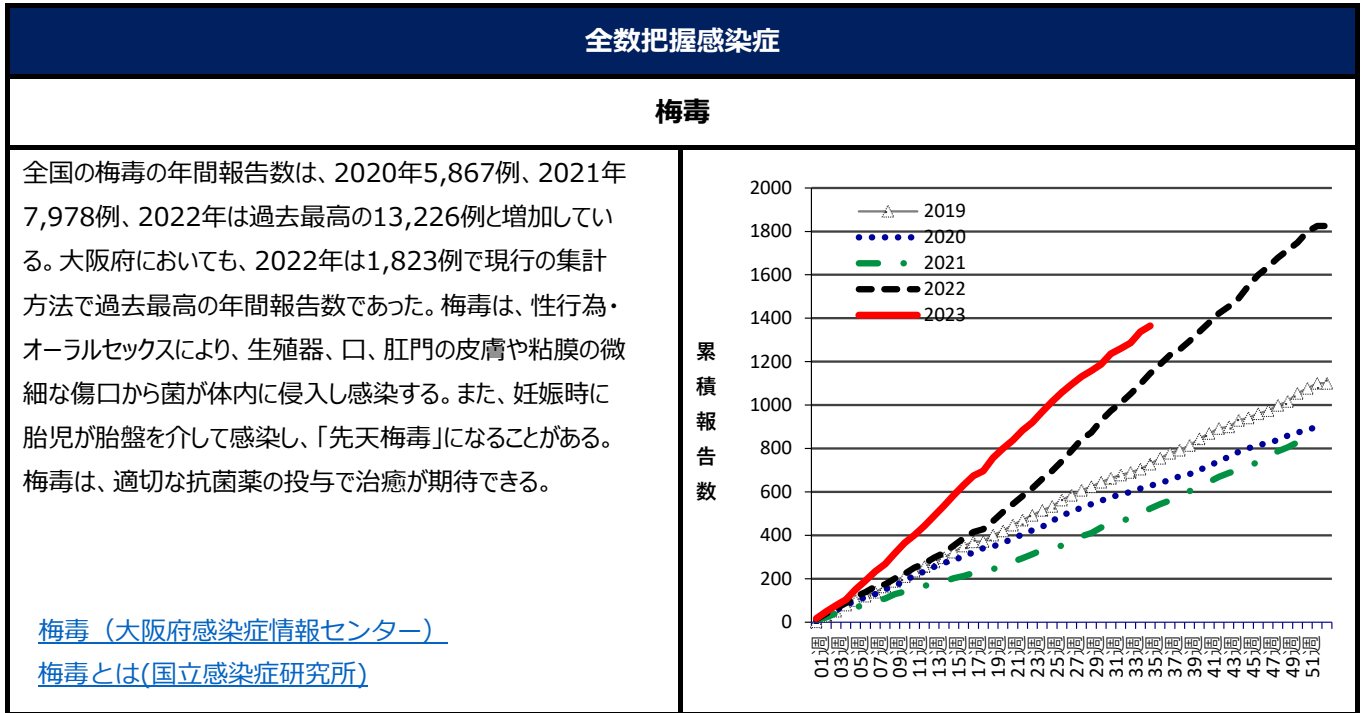


表2. 大阪府全数報告数（2023年 第35週8月28日～9月3日）

注意：この週報は速報性を重視しておりますので、今後の調査に応じて若干の変更が生じることがあります
 （報告があった疾患のみ記載しています。詳細は感染症情報センターホームページ>【週報】>全数把握疾患 をご覧ください。）

	疾患名 ()内の病型は今週報告分のみ 府内累積報告数の内訳は省略	報告数	府内累積報告数									
			豊能	三島	北河内	中河内	南河内	堺市	泉州	大阪市	府内累積報告数	
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	6		1	2	2					1	131
5類感染症	アメーバ赤痢	1			1							33
	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	4	1								3	100
	後天性免疫不全症候群	1				1						49
	梅毒	27	1			1	2	3		20	1,365	
	百日咳	1								1	34	
結核 (2023年7月分)	結核 新登録患者数：81名 (内 肺・喀痰塗抹陽性 27名) (府内累積報告数 658名、内 肺・喀痰塗抹陽性 230名)											

(2023年9月5日 集計分)